

Luncheon Linguistics, 15 May, 2019

2019（令和元）年5月15日

「フィジー語の叙述所有について」

発表者：岡本 進（東京外国語大学大学院博士後期課程）

フィジー語の叙述所有は、類型論的に、所有者を斜格で標示する **Locational** 型（私に本がある）であるとされてきた。しかし実際には、所有者を属格的形式で標示する **Genitive** 型（私の本がある）も観察される。両者の違いは所有関係の時間的特性によるものである。**Locational** 型は恒常性の低い所有関係に用いられ、譲渡不可能所有や全体部分、所有権関係にはなじまない傾向にある。それに加えて、**Locational** 型は、その名の示す通り場所と連続しており、必ずしも所有関係を表すわけではない。一方、**Genitive** 型には時間的特性について制限がなく、必ず所有関係を含意する。**Locational** 型と **Genitive** 型の相違には、意味的な要因に加え、所有者の名詞クラスも関わっており、**Locational** 型は人称代名詞・固有名詞の所有者しか許容しない一方、**Genitive** 型にはそのような制限がない。